

# 教育研究活動報告書

ふりがな 氏名	ふじわら かずひこ 藤原 和彦	所属・職名	リハビリテーション学部 リハビリテ ーション学科 作業療法学専攻 助教
専門領域	作業療法学	学位称号	修士(保健学).2009(平21)
最終学歴	2009 (平 21) 吉備国際大学大学院保健科学研究科保健学専攻 (修士課程) 修了		
教育上の能力に関する事項			
担当科目	基礎演習あすなろう, あすなろう体験Ⅰ, 生活技術学Ⅰ, 生活技術学Ⅱ, レクリエーシ ョン実技, 老年期障害作業療法学Ⅰ (総論), 老年期障害作業療法学Ⅱ (各論), 老年期障害 作業療法学演習, 地域作業療法学, 卒業研究.		
教育方法の実践例	1. 教育方法の実践例		
教材の開発	1) 臨床実習に配慮した講義実践 講義では, 要点をまとめたレジュメを作成し, 配布し, 実際の臨床現場のビデオや写真 (スライド) などを使用して講義を行った. また, 自身の臨床活動の経験を活かし, 臨床 でよく使われている評価方法を紹介した.		
教育改善活動等	2) チャレンジ幸齢セミナーにおける講義実践 チャレンジ幸齢セミナー (年2回) の企画および実践を通して, 健常高齢者とのコミュ ニケーション能力の向上を図り, バイタルサインのチェックや認知機能検査の測定技術向 上の機会とした.		
	3) 国家試験対策 作業療法学専攻4年生に対し, 作業療法士国家試験へ向けた, 勉強方法について資料を 作り, 説明した. また, 一人一人に面談を行い苦手分野の克服のための指導を行った.		
	2. 作成した教科書, 教材		
	1) レジュメの作成 自分が担当する講義は, その科目の要点をまとめたレジュメを作成し, 配布して講義を 行った. 評価に関しては, その時々で臨床でよく使われている評価集を作成し配布した.		
職務上の実績に関する事項			
1. 資格, 免許			
1) 作業療法士免許 (第29868号)	平成15年		
2) 介護予防・自立支援・パワーリハビリテ ーション上級指導員 (第070155号)	平成20年		
3) 学習療法士1級	平成21年		
2. 実務の経験を有する者についての特記事項 医療法人福嶋医院 介護老人保健施設いるかの家リハビリテーションセンター 作業療法士	平成15年4 月1日～ 平成22年3 月31日		平成15年度の10月からは, 通所リハビ リテーションのリーダーとして, 作業療法 業務に従事した. 18年度からは, 作業療法 部門の主任として, 通所リハビリテーシ ョン, 入所, 訪問リハビリに従事した. 平成 19年度からは, 通所リハビリテーションの 所長と福嶋医院を含むリハビリテーション 部主任を兼任し, 対象者に対するリハビリ テーションの実施だけでなく, 通所リハビ リテーションの管理運営を行った. 平成21 年度からは, 非常勤として, 通所リハビリ テーション部とリハビリテーション部の兼 任スーパーバイザーとして職務に携わっ た.
学校法福嶋学園 福嶋リハビリテーション学院 (非常勤講師)	平成14年4 月1日～ 平成21年3 月31日		同グループ法人の専門学校の非常勤講師 として, 高齢期作業療法学, 地域作業療法 学など授業及び, 研究の補助を行った.

医療法人医療法人社団健照会 セオ病院 (非常勤)	平成 16 年 6 月 1 日～ 平成 17 年 3 月 31 日	非常勤として、セオ病院の外来リハビリテーションと、入院患者に対するリハビリテーション業務に従事した。また、通所リハビリテーションにおいて、個別リハビリテーション業務に従事した。
学校法福島学園 福島リハビリテーション学院 (専任教員)	平成 21 年 4 月 1 日～ 平成 22 年 8 月 31 日	平成 21 年度からは、同グループの福島リハビリテーション学院の専任教員として、「地域作業療法学 (総論・各論)」「作業療法技術論 (高齢期障害)」、「リハビリテーション医学」「人間発達学」、「小児作業治療学 (集団作業療法)」、「精神科作業治療学Ⅲ (疾患別)」、作業療法評価額Ⅱ」、「基礎作業学実習Ⅰ」、「基礎作業学実習Ⅲ」、「基礎作業学実習Ⅳ」、「作業療法概論」、「医学英語」の講義を行った。

研究業績等に関する事項

《平成 19 年度～平成 23 年度》

著書・学術論文等の名称	単著・共著の別	発行所・発表雑誌等 又は発表学会等の名称	発行又は 発表の年月
〈著書〉 1. ケアプランと記録の教室「リハビリテーション実施 計画書紹介の部屋」 〈学術論文〉 1. 運動器機能向上訓練を始めてみませんか？楽しく運動を 2. 糖尿病性皮膚病変に対してパワーリハビリテーションが有効であった 2 症例 3. Criss-sectional Study of the Influence of Activities of d Daily Living on the Quality of Life(QOL)and Daily Performance in Patients with Symptomatic Osteoarthritis of the knees 4. 在宅要介護高齢者の主たる介護者における対処行動と介護負担感の関連性について (修士論文) 5. 在宅高齢者における排泄関連用具の利用に関する要因の検証 6. 在宅認知症高齢者の主たる介護者における介護負担感と健康関連 QOL の関連について 7. 認知症家族介護者の介護負担感と精神健康度との関連性の検討 - CMI 健康調査表を用いて - 8. 認知症高齢者の BPSD に対する料理活動の効果 9. デイケア要素を取り込んだ訪問看護 (リハビリテーション) の試み 10. 老年病センターにおける認知症ケアについて - 院内デイケアと外来デイケアの現状報告 - 11. 在宅認知症高齢者の主たる介護者の介護負担感と家族機能との関係について	共 著 共 著 共 著 共 著 共 著 共 著 共 著 共 著 共 著 共 著 共 著	ケアプランと記録の教室 Vol.1(3) パワーリハビリテーション No.6 パワーリハビリテーション No.6 医学と生物学 Vol.153(9) 吉備国際大学大学院修士論文集 吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要 11 医学と生物学 VOL.154 作業療法福岡, VOL.9 作業療法福岡, VOL.9 作業療法福岡, VOL.9 作業療法福岡, VOL.9 西九州大学リハビリテーション研究, vol.4	平成 19 年 10 月 平成 19 年 9 月 平成 19 年 9 月 平成 21 年 3 月 平成 21 年 3 月 平成 22 年 3 月 平成 22 年 5 月 平成 22 年 5 月 平成 22 年 5 月 平成 22 年 5 月 平成 23 年 3 月

12. 指尖加速度脈波を用いた統合失調症者における自律神経活動の予備的調査	共 著	西九州大学リハビリテーション研究, vol. 4	平成 23 年 3 月
13. 在宅認知症高齢者に対する写真を用いたグループ回想法の効果検証	共 著	西九州大学リハビリテーション研究, vol. 4	平成 23 年 3 月
14. 在宅認知症高齢者を介護する家族の家族機能と介護負担感の関連性分析	共 著	柳川リハビリテーション学院紀要 vol. 6	平成 23 年 6 月
15. 要介護高齢者における役割活動の重要性に関する一考察～詩吟教室の先生という役割を通して～	共 著	医学と生物学 vol. 155(9)	平成 23 年 10 月
16. 介護予防事業に参加している高齢者の身体機能の年代差と性差 〈学会発表〉	共 著	西九州リハビリテーション研究 VOL. 5	平成 24 年 3 月
1. 老健施設でのチームアプローチ	共 著	全国老人保健施設大会 京都大会	平成 20 年 8 月
2. 在宅要介護高齢者の主たる介護者における対処行動と介護負担感の関連性について (筆頭発表)	共 著	第 43 回全国作業療法士協会	平成 21 年 6 月
3. 心理的傾向の QOL に対する影響	共 著	第 43 回全国作業療法士協会	平成 21 年 6 月
4. 主たる介護者における対処行動と介護負担感の関連性について (筆頭発表)	共 著	第 4 回 介護老人施設 中国四国ブロック大会 米子	平成 21 年 10 月
5. 通所リハビリテーションにおける家族会の取り組み～新しい繋がりを求めて～	共 著	第 4 回 介護老人施設 中国四国ブロック大会 米子	平成 21 年 10 月
6. 詩吟活動により役割を再獲得した一症例	共 著	第 4 回 介護老人施設 中国四国ブロック大会 米子	平成 21 年 10 月
7. 排泄関連用具の利用に関する要因の検証	共 著	第 44 回全国作業療法士協会	平成 22 年 6 月
8. 認知症患者を介護する家族の介護負担感について-軽度負担群と重度負担群との比較検討-	共 著	第 11 回認知症ケア学会	平成 22 年 10 月
9. 作業療法士による家族支援の現状と支援の満足度との関連	共 著	第 69 回日本公衆衛生学	平成 22 年 10 月
10. 在宅認知症高齢者の主たる介護者における介護負担感と健康関連 QOL (Quality Of Life) の関連について	共 著	第 45 回日本作業療法士学会	平成 23 年 6 月
11. 指尖加速度脈波を用いた地域で暮らす統合失調症者の自律神経活動の予備的調査	共 著	第 45 回日本作業療法士学会	平成 23 年 6 月

研究助成等

学 会 及 び 社 会 に お け る 活 動 等

〈所属学会〉

日本作業療法学会 佐賀県作業療法士会 日本公衆衛生学会 日本保健科学学会

〈社会活動〉

- 岡山県作業療法士協会 事業部介護保険部会 役員 (平 16 年度～平成 21 年度)
- 岡山県介護老人保健施設協会 通所リハビリテーション部会 役員 (平成 20 年度)
- 岡山県介護老人保健施設協会 通所リハビリテーション部会 副会長 (平成 21 年度)
- 佐賀県作業療法士会 機関誌編集委員会 役員 (平成 22 年度～現在)
- 佐賀県作業療法士会 機関誌 査読委員 (平成 22 年度～現在)